

広報

ぼし

キラキラ★たまみず

令和元年6月20日
第61号

発行 [玉水まちづくり協議会]

発行責任者：会長 小立記正
連絡先：☎・Fax (079) 506-3163

5/13(月) 玉水まちづくり協議会 「総会」行われる

今年度で設立10年目を迎えた「玉水まちづくり協議会の総会」が、小西 隆紀県議会議員さんや隅田 雅春市議会議員さんを初め、多くの来賓の方々のご臨席を賜り開催されました。



今年度は、神戸大学農学部生48人と篠山東雲高校生12人を、城北地区の16農家さんで受け入れていただきます。60人と大人数ですが、それぞれの農家さんで「実習を通して農業を学んで」もらえるものと期待しています。

これまでイベントを中心とした活動に重きが置かれていましたが、城北地区内だけでなく、幅広い方々との交流拡大にも目を向けていきたいと考えています。特に、農業体験活動を通して、子どもたちから高齢者までの城北地区外の方々とのふれ合の場も提案していきますので、興味・関心のある方はぜひとも参加してみて下さい。

城北地区の発展につながる活動を進めていければと願っています。

**神戸大学農学部1回生と
篠山東雲高校2年生の60人が、
各農家で、実習を通して「農業」を学びます。**



早速、5/18(土)に、全体交流会が行われ、学生や高校生と受け入れ農家さんが顔を合わせました。

5/18(土) 神戸大学農学部生と篠山東雲高校生の 「農業実習受け入れ」始まる

篠山市民センターで、全体交流会が開催されました。まち協会長や篠山東雲高校長のあいさつに続き、地区紹介を通して城北地区について学びました。

そして、寺内にお住まいの小嗣 賢治さんに、黒豆栽培の仕方について教えていただきました。お話の合間にデカンショ節が飛び出し思わず合いの手が入るなど、和やかなひとときが流れていました。



黒豆栽培について学ぶ
学生のみなさん。



続いて学生の皆さんと16人の受け入れ農家さんが、16の班に分かれて顔を合わせました。初めての出会いで緊張していた学生も、受け入れ農家さんの自己紹介や農業についての話を聞いているうちに、次第に打ちとけることができました。



お互いに自己紹介を
した後、これから始
まる農業実習のこと
について話し合いま
した。

班ごとの話し合いが終わると、全体交流会で話し合った内容の発表が行われました。

「受け入れ農家さんの趣味は、・・・」とか、「私の班の受け入れ農家さんは神戸大学農学部の出身で、・・・」など、受け入れ農家さんと学生の距離が縮まった場となり、今後がとても楽しみです。

昼食は、まちづくり協議会役員の手で調理されたカレーをいただきました。とてもおいしかったので、おかわりをする人もあり、おなかが一杯になりました。

担当者の「残さずにいただきましょう。」との指導もあり、きれいに食べてもらったのは良かったのですが、予定していた役員8人分のカレーがなくなってしまいました。仕方がないので、市民センター内の喫茶室で、定食をいただいたことも付け加えておきます。





午後は、全員で手植えでの田植えを体験しました。篠山東雲高校生は経験しているとはいうものの、泥田に足を取られてなかなか進めないようでした。

それでも、2時間足らずの格闘の末、何とか割り当て分を植えることができました。5~60年ぐらい前までは手植えが当たり前だったのですが、その苦労に思いを馳せることができたでしょうか。

次回から(6/15・土)は、各農家に分かれ実習が始まります。各農家に、3~4人の神戸大学生と篠山東雲高校生がお世話になります。そして、黒豆栽培を中心に、様々な農作業を体験することになっています。

近くの畑で作業をしている学生や高校生の姿を目撃したら、農業実習を頑張っているのだなと心に留めていただければ幸いです。



5/25(土) 住友電気工業労働組合 伊丹支部の「農業体験活動」行われる

昨年から農業体験活動をしたいとの希望があった「住友電工労組伊丹支部」の方々が、家族そろって寺内の畑に来られました。そして、みんなで100本のサツマイモの苗を植えました。

がなんふだん、あまり土に触れていい子もあつたようでした。みんなでワイワイと植えた。



サツマイモの苗を植えました。初めての人もあつたようですが、何とか植えることができました。

植え付け後、イチゴとエンドウの収穫を楽しみました。自分で収穫したイチゴをその場で食べた子どもたちは、「甘い!」ととても感激していました。

次の収穫は何かな?。



5月12日(日)

見事に美しく咲いていた クリンソウ登山

今年度も丸山から沢伝いに登り、クリンソウを観賞してきました。昨年は、台風や大雨などの自然災害の影響を受けたのか、咲いている花が少なかったように感じました。



カラーでないので、クリンソウの美しさをお伝えできないのが残念です。



が、今年は上の写真のように、大変美しく咲いていました。見事の一言で、多くの方々に観賞してほしいと願うとともに、これらのクリンソウ群を大切に守っていかなければと改めて思いました。

お誘い【玉水まちづくり協議会の活動に参加しませんか】

当まち協も、今年度で設立後10年目の節目を迎えました。その間、三世代交流グランドゴルフ大会や夏休み広場など、多くの方々のふれ合いを目的とした活動を行ってきました。

ただ、それらの活動を担ってきた役員の中には、設立当時からかかわっている役員もいます。



一昨年度の、「キラキラ城北納涼まつり」のそうめん流しの様子です。



昨年度の、高齢者のための「☆たまみずサロン」の様子です。

そのような状況が続いている中で、引き続きお世話していただける役員の方々を募集しています。城北地区にお住まいの方なら誰でも応募できますので、たくさんのご参加をお待ちしています。



まちづくり協議会は、三世代並びに地域の交流を進め、各活動の企画・運営に住民の方々の積極的な参加を促すと共に、「魅力あるまちづくり」の一翼を担うことを目的として設立され、その目的を達成しようと努めています。

《この目的に共感される方の積極的なご参加をお待ちしています。》